

# 改選後の本格論戦を行う区議会 消費税増税がらみの議案もでます

## 6月会議区長提出議案

条例案	内容	審議委員会
在宅高齢者通所サービスセンター条例の一部改定	再編に伴う区立サンハイム荒川在宅高齢者通所サービスセンターの廃止	福祉区民
介護保険条例の一部改定	消費税増税に伴い住民税世帯全員非課税の1段階5,382円2段階8,970円3段階1,794円をそれぞれ減額	
特別区税条例の一部改定	申告書記載事項の簡素化・未婚ひとり親の非課税措置・軽自動車税クリーン化特例の見直しと環境性能割の臨時的軽減	
防災センター条例の廃止	防災課を本庁舎3Fに移転、1F啓発展示コーナーの撤去	
学童クラブの運営に関する条例の一部改定	尾久小学童クラブ2020年4月開所で条例に加える(新設)	文教子育て
学童クラブの設備及び運営に基準に関する条例の一部改定	都道府県に加えて政令指定都市での研修修了者も放課後児童支援員の資格を有することに基準を改定	
児童遊園条例の一部改定	宮前公園整備に伴い宮前第二児童遊園廃止	建設環境
手数料条例の一部改定	用途地域の増改築移転の特例許可手続きの簡素化及び騒音振動対策の措置が講じられている場合の建築審査会の同意不要・建築物の建ぺい率の特例許可手続き対象の拡大・一時的に興行場等に転用する場合の制限緩和(オリンピック関係)・申請手数料の新設	
地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改定	日暮里中央通り沿道両側20mに店舗設置を義務付ける都市計画決定を受けて改定	
損害賠償請求の和解	清掃車両と乗用車の接触事故。物損の損害では相手方に43,600円相手方は区に1,319,692円を支払うことで和解	
新尾久図書館建築工事に係る請負契約の変更	設計労務単価引き上げに伴う特例措置に基づき契約金額を523万6千円増額	総務企画
日暮里地域活性化施設建築工事請負契約の変更	上記と同様の理由で587万6千円増額	
包括外部監査契約の締結	公認会計士と8,418,300円を上限に締結	
補正予算(第1回)	消費税増税対策で非課税世帯、0~3歳児のいる世帯、低年金世帯にプレミアム商品券の発行で4億5,500万円の補正	
人権擁護委員候補の推薦に意見を求める	9月30日で任期満了となる4名について引き続き推薦	委員会審査省略

6月に入り、改選後の荒川区議会も本格的な論戦が行われる6月会議が迫ってきました。この議会には、区長提出の議案が現在15本内示(左表参照)されています。

この中には、消費税増税に伴った国の対策、介護保険料の低所得層の減額、プレミアム付きお買物券補正予算があります。また、防災センターの廃止、サンハイム高齢者通所サービスセンター

の廃止、学童クラブの新設(尾久小学童クラブ)、学童クラブの支援員の資格取得要件、日暮里繊維街の両側20m区域で店舗設置の義務付け...など重要な議案が多くあります。

区民のくらしを第一にして審議に臨みます。

また改選後初めての質問は、小林行男区議と初当選の相馬ゆうこ区議が行う予定です。

ぜひ傍聴にお出かけください。

今回の補正予算案は、消費税増税対策で低所得層などへ5千円のプレミアム付きお買物券を発行する経費、非課税者(課税者と同一生計、生活保護は除く)と2016年4月2日から2019年9月30日まで生まれた子どもがいる世帯に2万5千円の商品券を2万円販売、区民の対象5万8千人、内申請見込み5万人で試算。使用期間は2020年3月まで。

手続き等は、民間業者に委託、販売は区内郵便局を予定。補正予算4億5千万円ですが、プレミアム分は、5千万円です。残り2億5千万円です。残り2億円が委託料等事務費。すでに予備費を流用して1億円支出済みですので事務費だけで3億円もかかります。

一回だけのプレミアム5千円です。その後、2%増税が続きます。どこから見ても愚策そのものです。これで消費税増税を「我慢しろ」とは...やはり消費税増税は中止するしかありません。

# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告  
ニュース

734

2019年6月 9日  
発行 日本共産党区議会  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・話題など...横山幸次区議のホームページをご覧ください。

## 裏面 区の保育状況、区内聖火リレー...など

お気軽にご相談ください  
**定例法律相談会**

7月1日(月)  
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。  
生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



毎週金曜日の早朝は、週刊の横山区政報告ニュースを町屋駅で配布する日です。とある日、通勤客の方から「最近、町屋駅周辺に嫌な音が広範囲に聞こえている。何とかならないか」というお声をいただきました。そういえば、金属をひねったような音、軋むような音、低周波のような音がほほ切れ目なく聞こえてきます。しばらく聞いてみると不快感が極度に高まる音です。その後、町屋駅近くにお住いの方から、詳細に状況を聞くことができました。原因は、「どう



も隣のビルの空調では」との話でした。さっそく区の環境課に情報提供したところ、即日状況調査や聞き取りを行い、当該ビルの空調を確認。やはり老朽化した設備の軋む音で、油をさすと音がなくなりました。今後設備の更新を行うとのことでした。(横山幸次)

町屋駅周辺で発生していた不快な「音の原因がわかりました。駅前のビルの空調設備の不具合...」**急対応でとりあえず解決**

今年度の不承諾と待機児童数(各年4月)

	2018年度	2019年度	昨年比
認可保育園申込者数	1525	1466	59
入園承諾者数	1248	1206	42
認可保育園入園不承諾者数	277	260	17
待機児にカウントしない	認証保育所	35	29
	保育ママ	39	23
	定期利用	11	10
	小計	85	62
その他	単独園希望	25	20
	隣接園入園せず	31	35
	内定取り消し	0	0
	書類不備	5	3
	育休延長	42	81
	求職活動休止	9	14
	小計	112	153
待機児	80	45	35

# 2019年荒川区の保育状況は… 待機児1歳児で45人、利用率約54%

## 「幼児教育・保育無償化」で保育利用は… 待機児解消、保育士の処遇改善など緊急課題

6月6日の文教・子育て支援委員会で荒川区の保育状況の報告がありました。

区は、待機児45人（1歳児のみ）と報告、しかし本来認可保育園を希望して入れなかった不承諾は260人でほぼ例年並みでした。本来認証保育所や保育ママなどで対応せざるを得なかった場合も認可保育園の待機児童のはずです。

また、単独園希望や隣接園拒否などもどんな事情があったのでしょうか。やはり、個別の事情などもしっかり聴きとるなど寄り添った対応も必要になります。

もう一つ気がかりなことは「幼児教育・保育無償化」に

よって保育需要がどう変化するかです。荒川区の保育利用率は、毎年増加（下表）。同時に報告のあった幼稚園の就園状況は、毎年微減しています。保育園の長時間保育に移っているのではないのでしょうか。「無償化」でさらに希望者が増えることが予測されます。

本来、保育の最大の問題は、待機児童の解決です。また、保育園の増設に伴う保育士確保と処遇改善、保育の質の確保などが緊急課題です。園庭のない保育園が大多数になり、子どもの育ちを安全に保障する環境を整備することも優先課題ではないでしょうか。

地域別・年齢別待機児童数

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	計	昨年比
南千住	0	8	0	0	0	0	8	2
荒川	0	8	0	0	0	0	8	0
町屋	0	8	0	0	0	0	8	6
東尾久	0	8	0	0	0	0	8	9
西尾久	0	2	0	0	0	0	2	18
東日暮里	0	8	0	0	0	0	8	4
西日暮里	0	8	0	0	0	0	8	0
合計	0	45	0	0	0	0	45	35

保育利用の推移(4月1日現在)

	2016年	2017年	2018年	2019年
就学前人口	10,684	10,692	10,550	10,466
保育定数	5,305	5,589	5,891	6,077
保育利用数	4,997	5,273	5,405	5,638
保育利用率	46.8%	49.3%	51.2%	53.9%



保育園・お散歩安全対策区がガードパイプなど対応

大津市でお散歩に出かけた園児に車が突っ込む悲惨な事件。荒川区は、共産党区議団の申し入れなども受け対策を実施しています。各園のお散歩マップの点検や保育園標などとともに、お散歩ルートにガードパイプを新設（左写真）するなど対策が行われていました。安全第一で元気に

お散歩できる街にしたいですね。

## 2020オリンピック聖火リレー 荒川区は7月20日

3月20日ギリシャから聖火が宮城県に到着。3月26日、福島県Jヴィレッジから聖火リレーが始まり、都内は7月10日から62区市町村を廻り、7月24日開会式で聖火点火となります。

荒川区は、7月20日ですがルートは検討中。

7月20日の最終自治体となるので区内の聖火リレー終了時にセレブレーションが実施される予定で、会場は南千住野球場が候補場所となつていきます。

一日の終了後から次の日の出発まで、聖火はランタンに格納され

7月10日	金	世田谷区	狛江市	稲城市	町田市
7月11日	土	多摩市	日野市	昭島市	八王子市
7月12日	日	松原市	奥多摩町	日ノ出町	青梅市 瑞穂町
7月13日	月	羽村市	あきる野市	福生市	武蔵村山市 立川市
7月14日	火	国立市	国分寺市	小平市	東大和市 東村山市
7月15日	水	清瀬市	東久留米市	西東京市	小金井市 府中市
7月16日	木	調布市	三宅村	神津島村	新島村(新島・式根島) 利島村 大島町
7月17日	金	御蔵島村	八丈町	青ヶ島村	小笠原村(父島・母島) 三鷹市 武蔵野市
7月18日	土	杉並区	中野区	練馬区	
7月19日	日	豊島区	板橋区	北区	足立区
7月20日	月	葛飾区	江戸川区	墨田区	荒川区
7月21日	火	台東区	文京区	千代田区	中央区
7月22日	水	江東区	太田区	品川区	
7月23日	木	目黒区	渋谷区	港区	
7月24日	金	新宿区	開会式		

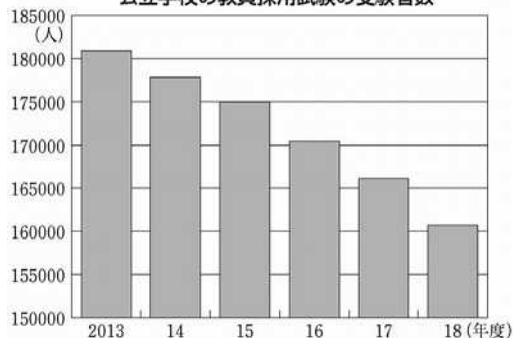
車で移動することです。さあそんな聖火リレーになるのでしょうか？

## 今週のデータ 学ぶとは心に誠実を刻むこと。教えるとはともに希望を語ること

教員採用試験の受験者が、2018年度は前年比54.0%減の16万6677人になつたと文科省が公表しました。5年連続のマイナスで2万人以上の減少です。

教育現場の過酷な労働状況が見えてくる中で若者が敬遠しているのでしょうか。一番深刻なのが大阪府のようです。「維新」政治によって内心の自由まで脅かす異常な教育介入が行われ、志望者が激減しています。このままでは、日本の公教育はどうなるのでしょうか。

ふと「学ぶとは心に誠



文科省「2018年度公立学校教員採用選考試験の実施状況について」から作成

実を刻むこと。教えるとはともに希望を語ること」とのフランスの詩人ルイ アラゴンの詩が頭をよぎりました。